

Case : 59

スロープを上るときに介助者の足がすべり、車いすごと後方へ転倒しそうになる

場面の説明

雨が降り、早く利用者を施設内に入れようと急いでスロープを上ろうとした



利用シーン	 移動
	 階段の昇り降り
	 外出
主な利用場所	 階段
	 玄関
	 段差・縁石
介護保険の種目	 スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

雨で地面がぬれている時や、冬季で霜が降りている時などには特に注意が必要です。介助者の支える力に対してスロープの傾斜が大きすぎると危険性も高まりますので、余裕をもった角度設定をすることが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：スロープ昇降の介助を安全に行う体力がなかった
- モノ：段差の高さに対し短いスロープだった
- 環境：安全な傾斜のスロープを利用する広さがなかった
- 環境：雨で地面がぬれていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 59

スロープを上るときに介助者の足がすべり、車いすごと後方へ転倒しそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

雨が降り、早く利用者を施設内に入れようと急いでスロープを上ろうとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ